



United Nations



GLOBAL CLIMATE
& SDG SYNERGY
CONFERENCE ▶▶

TOKYO
20-21 JULY
2022

プレス・リリース

気候危機と持続可能な開発の逆行に対する シナジー・ソリューションを探る国連会議

7月20日、21日に実施される政府閣僚や専門家と企業や
市民社会のリーダーの東京及びオンライン上の会議

内容

第3回パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議

主催：国連経済社会局（UNDESA）
国連気候変動枠組条約事務局（UNFCCC）

ホスト：環境省主催

協力：国際連合大学（UNU）、地球環境戦略研究機関（IGES）

日時

2022年7月20日～21日

歓迎セレモニーと特別イベント：7月20日 19:15～20:00 JST

（脱炭素社会に貢献した市長への環境省賞授与式、
グローバル・コンパクト・ジャパン2022レポート発表会など）

ハイレベルカンファレンス・オープニング・セグメント：7月20日 20:00-22:00 JST

The Way Forwardのクロージングセッション：7月21日 17:00-18:00 JST

参加者：

アミナ・J・モハメド国連事務次長、劉振民国連経済社会局事務次長、
イブラヒム・ティアウ UNFCCC 事務局長代行、山口壯環境大臣、
白波瀬佐和子国連大学上級副学長など、世界各国の政府閣僚や代表、国連・国際機関
の代表、市長、企業や市民社会からのリーダーや専門家など

場所：

国連大学（東京）及びオンライン

目的：

世界が複数の地球規模の危機に直面し、資源が限られている今、気候危機と持続可能な開発を同時に解決し、あらゆる局面で行動を加速させるシナジー・ソリューションを模索することがこれまで以上に重要となっています。すべてのエビデンスが、温室効果ガスの排出量が依然として増加していること、その影響が深刻化していること、そして、軌道修正をして温暖化を1.5℃に抑えるための時間が残り少なくなってきたことを示しています。最新の「持続可能な開発目標報告」は、目標（SDGs）のために「緊急の救命活動」が必要であり、新型コロナの大流行やその他の世界的危機の結果、「何年、何十年分もの開発の進展が止まったり逆転したり」と述べています。この会議は、気候変動とSDGs両方の課題に対する統合的な解決策を推進することで、双方のアクションを強化することを目的としています。

視聴方法・詳細

オープニング・セグメントのライブストリームは webtv.un.org（英語のみ）で視聴可能です。会議のライブストリーム（英語のみ予定）、プログラム、講演者、ファクトシート、背景資料は、下記の会議ウェブサイトに掲載されています。

<https://www.un.org/en/climate-sdgs-conference-2022>

現地メディアは、7月15日までに以下のリンクから現場での参加登録が可能です。

<https://forms.office.com/r/Vd0413gYGC>

すべてのメディアは、7月18日までに下記のリンクからバーチャルでの参加登録が可能です。

<https://forms.office.com/r/JXAvJqqnX>

メディア関係者の方は、フォームの中からメディア・報道関係者用のオプションを選択してください。現場およびバーチャルプラットフォーム両方に英語・日本語の同時通訳がつく予定です。

メディア連絡先

UNDESA: プラガティ・パスカル : pascale@un.org、グジェゴシュ・ヴェソリンスキ : wesolinski@un.org
国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) : press@unfccc.int